

2026年度 内部進学選考 入学試験問題

# 発達心理学専攻

## 発達心理学コース

[ 博士課程（前期） ]

### 専門科目

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験開始の合図があったら、解答用紙の所定の欄に受験番号と氏名を記入してから問題にとりかかること。
3. 問題1問ごとに、1枚の解答用紙を使用すること。1枚で書ききれない場合は申し出ること。
4. 問題【1】から【4】までの4問題に解答すること。
5. 解答の際には、最初に問題の番号を明記すること。
6. 試験時間は、11時から13時までである。
7. 試験終了後、答案および下書きを回収する。問題冊子は持ち帰ること。

【1】 ピアジェの3つ山課題とはどのような課題かを説明し、子どもにこの課題を実施することでどのようなことがわかるかを述べなさい。

【2】 エリクソンの心理社会的発達理論における青年期の発達課題について説明しなさい。その際、マーシャのアイデンティティ・ステイタス理論と関連付けて、現代の青年における特徴と課題について記述すること。

【3】 乳幼児の気質 (temperament) について知るところを述べなさい (定義、理論、特性次元、発達の様相等)。

【4】 以下の「育児に関する悩みがあるときに誰に相談するか」についての国際意識調査を見て、（１）と（２）に答えなさい。

【出典】 令和２年度少子化社会に関する国際意識調査([https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/13024511/www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/research/r02/kokusai/pdf/zentai/s2\\_4.pdf](https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/13024511/www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/research/r02/kokusai/pdf/zentai/s2_4.pdf))

（１） 2020 年の調査結果から諸外国と日本を比較して、日本の回答と諸外国の回答の共通点・相違点を述べなさい。回答の際にはインフォーマルなサポート源とフォーマルなサポート源の違いに注意して記述しなさい。

（２） 2015 年と 2020 年の日本の回答結果から、2 つの調査結果の共通点と相違点を述べなさい。回答の際にはインフォーマルなサポート源とフォーマルなサポート源の違いに注意して記述しなさい。